

様式 A-1  
(FY2022)

R 4 年 6 月 22 日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・実施責任者氏名: 福井県立武生高校 山崎泰代
2. 講師氏名: Dr. RUIZ TAFOYA, Heriberto
3. 講義補助者氏名: なし
4. 実施日時: R4 年 6 月21 日 (火) 13:30 ~ 15:30
5. 参加生徒: \_\_ 年生 \_\_ 人、 2 年生 70 人、 \_\_ 年生 \_\_ 人 (合計 \_\_ 人)  
備考: (内 探究理科 44人 探究文科 26人)
6. 講義題目:  
Corporate Packaged Food Consumption: Towards a comparative study between Mexico City and Manila
7. 講義概要:  
フィリピンとメキシコにおけるスラムでの食の共通点はパッケージされている食べ物(例えばカップラーメン、粉末ジュース、缶詰など)がよく消費されている点だ。スラムでは作物を育てる土地もなく、安く、簡単に手に入れ、保存しやすい加工食品なしでは生活できない。しかしその消費行動には企業の戦略があり、良いイメージを消費者に植え付け、自社製品を買うように働きかけている。企業はその国の食文化が廃れるとか、消費者の健康問題を考えているのではなく、自社製品をいかに買ってもらうかを考えているのだ。
8. 講義形式:  
対面 ・ オンライン (どちらか選択ください。) Zoom で実施
  - 1) 講義時間 80 分 質疑応答時間 20 分
  - 2) 講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)  
Zoom による講義
  - 3) 事前学習  
有 ・ 無 (どちらか選択ください。)  
使用教材 有 です。自作プレゼンテーション・パワーポイントなど
9. その他特筆すべき事項:  
特になし